



夏本番！！暑さに負けない『ながすっ子』



ながすっ子

NAGASU 議会だより

2010. 8月発行 No.102
(平成22年)

6月定例会

22年度一般会計補正予算

長洲町体育館解体

繰越明許費

一般質問

町政の課題など5名が問う

第一回臨時会

国へ意見書提出

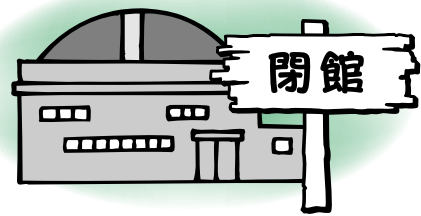
追跡レポート

特集！『議会50年の歩み』

町民のひろば

12 11 10 9 8 5 7 4 3 2

長洲町体育館 38年の歴史に幕



●長洲町体育館設置条例を廃止する条例の制定について

長洲町体育館の閉館に伴い、解体工事を行うため、この条例を廃止する。

町体育館は昭和47年4月、町民のスポーツや文化活動の拠点として建設され広く町民に利用されてきたが、平成17年、国の大気汚染防止法等の改正により、アスベスト除去が義務化され休館状態となっており、今回解体工事を行うものである。

全員賛成 可決

平成22年度第2回定例会は6月21日開会し、24日まで開かれた。町長提出議案は、補正予算3件、条例制定及び改正が4件、その他2件などがあり慎重審議において、全議案可決した。一般質問には5名が町長の考えを問うた。

平成22年度 一般会計補正予算

＜内容＞
歳入歳出それぞれ691万円を追加し、総額57億691万円とする。

＜主な内容＞

- 歳入 691万円
- 歳出 691万円
- （緊急雇用創出基金事業補助金 561万円）
- 歳出
- 結婚活動助成金 45万円
- 地域自殺対策推進事業 103万円
- 長洲町植物集 印刷製本費90万円

〔主な質疑〕
（市原議員）結婚活動助成金とあるが構成自治体の取組みは。

〔答〕（まちづくり課長）本町は150人分

×30000円、計45万円を計上している。和水町50人15万円、玉東町100人30万円、南関町50人15万円、荒尾市・玉名市は計上していない。

〔市原議員〕地域自殺対策推進事業とあるがどのような取り組んでいくのか。

〔答〕（福祉保健介護課長）弁護士、臨床心理士等専門家の相談窓口の充実と自殺予防に関する知識のパンフレットを全家庭に配布及び啓発用カードを祭り等で配布予定。

〔市原議員〕町内の自殺者は把握しているか。

〔福祉保健介護課長〕平成16年7名、17年3名、18年6名、19年4名、20年4名である。

〔市原議員〕自殺対策の交付金は県独自のものか。

〔福祉保健介護課長〕県の自殺対策基金で平成21年度から実施されている。平成22年度に申請したもので県下では15市町村である。

〔市原議員〕原因をつかむことができれば対応が違ってくるのではないか。

〔福祉保健介護課長〕県、保健所を通じて自殺者の報告はあるが、原因までは知らされていない。

〔池上議員〕教育振興費の内容は。

〔学校教育課長〕県教育委員会の指定事業で健康教育研究推進校の指定を腹栄中学校が受けた。平成22、23年の2カ年計画である。

●熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について

＜内容＞
・広域連合議員の定数を32人から45人とする。
・各構成市町村の議会において一人を選挙する。

・広域連合議員の任期を2年から市町村の長または議会の議員としての任期とする。

〔主な質疑〕

〔市原議員〕市町村合併があったから定数を増やすのか。

〔福祉保健介護課長〕高齢者医療に対する住民の意識が高まり、各市町村から住民の声が届くように変更するもの。

〔市原議員〕町長と議員とで一緒に広域連合議員を組織するのは問題ないか。

〔町長〕その町の意見を述べる立場から考えれば町長も議員も変わらな

全員賛成 可決

〔池上議員〕荒玉管内で何校指定を受けているのか。

〔学校教育課長〕腹栄中1校である。

〔市原議員〕特別支援教育研修会講師謝礼金とあるが。

〔学校教育課長〕県の委託事業となつたため長洲中校区

と腹栄中校区で2回を予定している。

〔樋口議員〕研修会の対象者は。

〔学校教育課長〕保健士、保育士、幼稚園教諭、特別支援教育にかかわる教員の方を予定している。

全員賛成 可決



健康教育研究指定校となった腹栄中学校

●職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

＜内容＞
職員が育児または介護を行いやすいようにしていくため。

全員賛成 可決

●長洲町国民健康保険条例の一部改正について

＜内容＞
被用者保険等の被扶養者から国民健康保険被保険者となった者について後期高齢者医療制度と同様の減免措置を継続するため

全員賛成 可決



ふるき良き時代(昭和50年代)

町政を問う

一般質問

宮本哲太郎 議員	1. 里道について 2. 給食費滞納について	磯野 博 議員	1. 長洲町子育て支援プランについて 2. 公立保育所について
市原 一廣 議員	1. 環境を守るまちづくりについて 2. 子ども手当について	浦邊 朝章 議員	1. 人口減少の対策について 2. 狭あい道路の拡張に対する考えについて 3. 長洲港周辺の景観と整備について
川本 幸昭 議員	1. 首相交代について 2. 浦川改修について 3. 新幹線問題について 4. 環境問題について		

平成22年度 特別会計補正予算

介護保険特別会計
補正予算

〔内容〕

歳入歳出予算の総額にそれぞれ185万円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ14億4729万円とする。

〔主な質疑〕

〔樋口議員〕

介護の実態調査の中身を詳しく。

〔答〕

〔福祉保健介護課長〕今回は65才以上の被保険者で要介護認定を受けていない人が対象。調査は社協に委託し、実質的には民生委員にお願いする。

〔池上議員〕

社協に委託される理由は。

〔答〕

〔福祉保健介護課長〕調査は7月なので参院選もあり職員が各家庭を訪問するのはふさわしくないと判断し、社協に委託したい。

〔池上議員〕委託費180万円の使い道は。

〔答〕

〔福祉保健介護課長〕内訳は民生委員への報償費100万円、社協への人件費45万円、コピー機の借上げ等、35万円程度である。

全員賛成 可決

〔樋口議員〕

浄化槽施設整備事業特別会計補正予算

〔内容〕

歳入歳出予算の総額にそれぞれ27万円を追加し、歳入歳出総額をそれぞれ1911万円とする。

全員賛成 可決



平成21年度一般会計 繰越明許費4億4810万円

一般会計繰越明許費の報告内容

- 緑の分権改革推進事業 3509万円
- 健康福祉センター給湯設備改修等事業 1472万円
- 町道等整備事業 3770万円
- 河川補修事業 200万円
- 全国瞬時警報システム整備事業 302万円
- 小学校校舎等耐震補強事業 3億441万円
- 中学校校舎等耐震補強事業 2921万円
- 長洲中プール改修事業 936万円
- ながす未来館施設整備事業 352万円
- スポーツセンター施設整備事業 905万円

主な繰越明許費の執行状況

腹赤小学校体育館耐震補強工事



工事費 1851万円
工期 平成22年6月24日～10月1日

六栄小学校校舎耐震補強工事



工事費 2億5042万円
工期 平成22年5月25日～平成23年2月28日

※繰越明許費とは…経費の性質や予算成立後のなんらかの理由で、その年度内に支出を終わらない見込みがあるものについて、議会の議決を経て翌年度に限り、繰り越して使用できるようにする予算をいいます。



宮本哲太郎 議員

里道沿にどうして家が建つのか

〔問〕里道の定義付けとそれに沿ってどうして住宅が建つのか。

〔答〕(町長) 里道は小さな道や路地、山道がある。条件を満たせば建築物を建てることができる。

〔問〕町内の里道の幅員は平均でどれだけか。

〔答〕(建設農政課長) 1. 8mが多い。

〔問〕建築法では幅員が4m以上ないと家を建てられないとあるがどうして地目変更が可能か。

〔答〕(農業委員会事務局長) 幅員4m未満であっても建築可能な道とそうでない道があると建築基準法で定められている。転用申請が出ると現道を農地

〔問〕現状を見れば進入口は非常に狭い、緊急自動車も通れない、消火栓もない。これでは住民の財産や生命を守れないと思うが。

〔答〕(建設農政課長) 建築の最終判断は提出先の玉名地域振興局で許可される。

〔問〕「法がどうであれ初めに4m道路を確保してから宅地化をする」これが第一と思う。

〔答〕(町長) 幅員を確保したうえで家を造る、道を造るなりし



緊急自動車も通れない道

〔問〕6校の滞納状況は？

〔答〕(教育長) 現年度分は約43万5千円で六栄小0円、腹赤小3万9千円、長洲小5万5千円、清里小0円、腹赤中12万4千円、長洲中21万7千円。過年度分は257万7千円あり、長洲小、長洲中あわせ212万ある。回収法は学校とPTAで協議され決められている。納付相談等の通知を学校長、PTA会長名としたところだ。



市原 一廣議員

きれいな町を 目指そう!!

問 腹栄中の生徒さんが朝早くから役場周辺の美化作業に汗をながされてきた。大変素晴らしいことだ。町は平成18年環境美化条例を制定して、きれいな町を目指したはずである。しかし今でも空缶、たばこの吸い殻のポイ捨ては一向に減らない。また犬のフンの問題や大型家電製品等の不法投棄が町の景観をそこねている。具体的施策はとられているのか。

答 (町長) これからは環境のまちづくりを進めていかなければならない。町民の意識啓発を高め、きれいな町を目指していく。

(住民環境課長) これまで環境美化

問 子ども手当について、給食費や保育料の未納解決に「子ども手当」も手当の充当を。

答 (町長) 子どもの給食費や保育料を滞納しながら、「子ども手当」が子どもの健やかな育ちと関



やめましょう。不法投棄

係のないものに使われることは、法の趣旨にそぐわない。国に対しては、町村会を通して「子ども手当」支給前に、直接、滞納分を差し引くことができるよう要望をしている。この問題に関して多くの学校関係者が悩まれているのを真摯に受け止めている。

答 (子育て支援課長) 保育料に関しては未納者に相談を行い、22年度の「子ども手当」からの納付を6名の方



川本 幸昭議員

浦川改修の遅れの原因は

問 浦川改修は、昭和56年より河川改修が行われ現在まで29年が経過している。蛇行が一番激しい場所が未完成であることは問題である。大雨、洪水の時期を迎え災害が心配される。

答 (町長) この事業の説明会は、河川管理者である熊本県によって、平成9年度に行われて、個別に用地交渉が行われ、平成17年度に一部を除き用地が確保され、改修工事が行われてきたが熊本県では、残用地につい



浦川改修の現状

今年3月荒尾市の鉄工団地から、基準を超えた排水が菜切川に流れている。この川は農業用水に使用され、有明海に流れる。川や海を守るためにも違反企業には厳しい対応をすべき。

答 (町長) 鉄工団地排水は3月の水質検査で浮遊物とPHの排水基準超過について荒尾市との公害防止協定に基づき指導を行った。荒尾市からも環境保全のためにも指導強化を図ると回答を得ている。

今後長洲町の川や有明海を守っていきたい。



磯野 博議員

子育て世代の切なる 願いを町政へ

問 本町における少子化の現状、幼児の推移、今後の課題は。

答 (町長) 子育て支援プランのデータからの少子化現状として0歳から14歳までの年少人口は、昭和60年の4191人をピークに年々減少し、平成21年には2204人となっている。今後、保育サービスの充実や相談機能、情報提供など、子育て支援のための総合的な体制の整備が重要な課題となっている。

問 《公立保育所について》保育所運営にどれくらいのコストがかかっているのか。

答 (町長) 子育ては大変重要な分野であり、長洲町子育て支援プランに基づき今後、各種子育て支援政策の展開に取り組んでいきたい。

答 (子育て支援課長) 平成21年度決算見込みで歳入約2億3000万円、歳出約2億9000万円、約6000万円が町の持ち出し分となり園児一人当たりのコストは約87万円である。

問 養護及び教育を一体的に行うところに保育の特性があるべきと考えるがどのように考えているか。

答 (子育て支援課長) 言語・表現・運動・自然・食育などの教育を行い個々の感性を豊かにする働きかけを行っている。



浦邊 朝章議員

人口減少対策を!

問 毎年人口の減少が進んでいる。対策は。

答 (町長) 雇用・住宅・子育て・教育・福祉等の分野で施策の実施が必要である。第五次総合振興計画と整合性を図りながら定住促進策を実行に移したい。

問 住宅地や既存の住宅の不足もあるか。

答 (まちづくり課長) 一部地域では民間業者による分譲や賃貸住宅の建設等が進んでいるが、荒尾、玉名市への流出もある。

問 狭あい道路の拡張に対する考えについて。

答 (町長) 狭あい道路に住宅等の建築をする場合、建築物及び門、塀等を道路中心線から2m後退する必要がある。これにより将来幅員4mの道路となる。

問 熊本市は、後退線を明示し、後退部分を舗装して厳守させている。

答 (町長) 意見を参考にし取り組みたい。

問 長洲港周辺の景観と整備について。

答 (町長) しゅんせつ土砂の飛散防止策については県に要望している。また、海の玄関口にふさわしい環境づくりに県と連携を図りながら努力したい。

問 社会保障、教育の充実、保育サービスの向上などを目玉にし、町の活性化を推進すれば定住人口の増加につながるのではない



ニーズに合ったサービスを

問 住環境の整備や生活環境を整えれば減少は抑えられるはず。

答 (町長) 町には高い普及率の下水道がある。これを利用し区画整備など考え対応



中心後退したブロック塀

国へ意見書提出

○人権擁護法案の成立に反対する意見書の提出を求める陳情書

〔陳情者〕 井村 千恵子氏

〔陳情の趣旨〕

この法案は、差別や人権侵害の定義がいまいであり、また、人権擁護法案で設置予定の人権委員会が、人権侵害として申告があれば、それだけで令状なしで出頭要求や立入検査の権限を持つことにより、差別したとされる人への人権侵害がおこる可能性がある。このように正当な市民の言動が「差別的言動」として介入、規制される恐れがある人権擁護法案の成立に反対する意見書の提出を求めるもの。

〔総務保健福祉常任委員会での審査結果〕
採択すべきものと決定。

〔本会議〕
委員長報告を行い、全員賛成で採択。

〔国への意見書提出〕
「人権擁護法案の成立に反対する意見書」を、衆・参議院議長、法務大臣あてに提出。

公共下水道特別会計 12年連続の繰上充用

公共下水道特別会計補正予算

〔内容〕

歳入歳出予算の総額にそれぞれ10億3139万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ26億6761万円とする。

〔主な質疑〕

〔川本議員〕

問 町民の暮らしを守りながら、下水道の赤字を解消すべきだ。町民に負担を押しつけている。緊急行政行動計画は見直すべきではないか。

〔町長〕

答 現在、赤字額を徐々に減らしている。緊急行政行動計画を実施しながら、景気対策を行っていききたい。

賛成多数 可決

平成22年度第1回臨時会が5月24日に開会し、平成21年度一般会計補正予算を含む3件の専決処分の承認及び平成22年度の公共下水道特別会計補正予算と工事請負契約1件とその他1件が上程され、審議の結果、全件原案のとおり可決し、当日閉会した。

六栄小学校耐震補強工事 請負契約 賛成多数で可決

〔工事請負契約の内容〕

工事名

六栄小学校舎耐震補強

改修工事

契約金額

2億5042万円

落札者

熊野・興亜特定建設工

事共同企業体

契約の方法

条件付一般競争入札

〔主な質疑〕

〔福永議員〕

問 入札参加条件の

750点以上の業者は

町内に何社か、点数は

〔総務課長〕

答 町内には1社、点

数は867点です。

〔福永議員〕

問 この業者は10年

間1億円以上の工事を

していない理由で入札

から排除されている。

不公平だ。

〔総務課長〕

答 条件付き一般競争

入札については、3月

26日選考委員会で条件

等を検討した。

〔反対討論 福永 栄助 議員

今回の条件付一般競

争入札の条件の中の幾つかが、本来ならば能力・実績・経営力等の評価をクリアした業者がありながら、その業者を排除するという条件のやり方は、非常に不満であり、非難するものである。したがって、この一般競争入札といながらも、本来であれば指名競争入札にも劣るような、この幾つかの条件を認めるわけにはいかない。したがってこの議案には反対する。

〔賛成討論 浦邊 朝章 議員

六栄小学校の南棟と

東棟は築40年以上が経

過し、老朽化している。

平成20年に実施した耐

震診断調査により、耐

震補強が必要とされ、

本年度改修工事を行う

ものである。

入札に関しては、構

造の安全面を考え、厳

しい施工技術内容の設

定と地元業者への配慮

も考え、共同企業体の

参加を設け、地元業者の参加を得ることができた。
教育施設の安全・安心は、全ての町民の願いであり、賛成の討論とする。

賛成多数 可決

平成21年度一般会計補正予算の専決処分の承認

〔主な内容〕

繰越明許費補正

全国瞬時警報システム

整備事業 302万円

全員賛成 承認

長洲町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

〔主な内容〕

タバコ税の値上げ

今年の10月から実施

長洲町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

〔主な内容〕

限度額の値上げ

国保税

47万円→50万円

後期高齢者支援金

12万円→13万円

以上2件は

賛成多数 承認

報告第1号

土地開発公社の経営状況について

○選択的夫婦別姓制度法制化に反対する意見書の提出を求める陳情書

〔陳情者〕 井村 千恵子氏

〔陳情の趣旨〕

家族は国の基本であり、家族が同じ姓を名乗る日本の一体感ある家庭が、健全な心を持つ子どもたちを育てていくものであり夫婦別姓導入は、選択的とはいえ夫婦一体となった家族制度やよき伝統を壊してしまふ恐れがある。また、女性の社会生活における不便さを解決するためには、旧姓使用の法制化、戸籍法の改正などで対応できるはずである。よって国へ反対する意見書の提出を求めるもの。

〔総務保健福祉常任委員会での審査結果〕
採択すべきものと決定。

〔本会議〕
委員長報告に対し反対討論、賛成討論あり。採決の結果、賛成多数で採択。

〔国へ意見書提出〕
「選択的夫婦別姓制度法制化に反対する意見書」を、衆・参議院議長、法務大臣あてに提出。

〔反対討論 川本 幸昭 議員

以前にも同様の陳情書が提出されているが、私は当時も反対を表明した。この間、男女共同参画に関する法律も施行され、男女平等の社会形成の動きが促進されている。
我々は新しい状況が発生した時、何を基準に判断するのか。それは憲法である。

憲法では、第14条に「法の下の平等」第24条には「両性の平等」が明記されている。いま大事なことは、憲法を暮らしの中に生かすことであり、この陳情は男女平等を否定し、憲法に抵触する。

〔賛成討論 磯野 博 議員

家族は国の基本であり、家族が同じ姓を名乗る日本の一体感ある家庭が、健全な心を持つ子どもたちを育てていくものであり夫婦別姓導入は、選択的とはいえ夫婦一体となった家族制度、よき伝統を壊してしまふ恐れがある。

また、女性の社会生活における不便さを解決するためには、旧姓使用の法制化、戸籍法の改正などで対応できるはずである。

特集

議会50年の歩み

昭和38年～40年編



当時の井上ゴム工場の様子

井上ゴム工場建設に伴う協定契約を締結
昭和39年8月28日 長洲町長

「名古屋の井上ゴム会社が清里小学校跡を現地視察した結果、進出したいという考えを県に伝えてきたそうです。しかし、条件として労働力の確保、道路の整備、用地は5000円の単価で8000坪確保が必要と要請されているそうです。委員会としては町がこれらの条件を多少の犠牲を払ってでも満たしてやるべきで、そうでないと工場の進出は望めないだろうという結論に達しました」
(昭和39年第5回定例会総務委員長報告より)

九州井上ゴム化学(株)誘致
《工場誘致第一号》
本町の工場誘致第一号である「九州井上ゴム化学(株)」現在の九州イノアック(株)有明工場は、昭和41年8月13日から操業を開始しているが、会議録には主に次のような記録が残されている。
「名古屋の井上ゴム会社が清里小学校跡を現地視察した結果、進出したいという考えを県に伝えてきたそうです。しかし、条件として労働力の確保、道路の整備、用地は5000円の単価で8000坪確保が必要と要請されているそうです。委員会としては町がこれらの条件を多少の犠牲を払ってでも満たしてやるべきで、そうでないと工場の進出は望めないだろうという結論に達しました」

昭和36年	昭和35年	昭和34年	昭和33年	昭和32年
二月 一〇月 四月 三月	一〇月 三月 二月	二月 四月	四月 四月 四月 二月	一〇月 一〇月 一〇月 一〇月
清里小学校校舎移転改築 天皇皇后両陛下長洲町 に行幸啓される 古閑二夫町長に就任 町議会議員選挙 長洲上区・下区圃場整 備事業に着手	ブルドーザー運営事業 始まる 腹赤小学校危険箇所改築 上水道一部通水開始	子ども会町内に結成 上水道梅田水源地工 事に着手	広報長洲発行(創刊) 有明フェリー就航 長洲町社会福祉協議会 設置 腹赤保育所新築 行末川河川改修工事に 着手	嘉永橋完成 町議会議員選挙 定数 二一名 寺田喜次郎初代町長に 就任 豊福芳人町長職務執行 者となる

長洲町議会 50年史 好評発売中	昭和40年	昭和39年	昭和38年	昭和37年
ぜひ、ご家庭に 1冊ご購入 ください。 価格3,000円 (税込)	九月 八月 八月 七月 五月 三月 二月	一〇月 九月 九月 四月 四月 三月	一〇月 七月 三月	五月 三月 三月
町議会議員選挙 筋三階建) 長洲小学校増改築(鉄 筋二又橋完成 有明物産(株)進出	ボーイスカウト発足 航空線道路開通 中逸光町長に就任(一 期目)	児童館落成 新産業都市に指定 内牟田橋完成 九州井上ゴム化学(株) 誘致(工場誘致第一号) 東京オリピック聖火 リレー長洲通過 古城橋完成	都市計画街路(三〇以 道路)着工 長洲町に街路灯一五 灯設置 有明製鉄(株)用地埋 立工事着工	有明製鉄覚書締結 長洲都市計画区域決定 上沖洲・新川橋完成

長洲町のあゆみ(昭和32年～40年)年表

追跡 レポート

あん質問は どがんなった

平成12年6月議会に付託された請願
「東荒神区の道路改良」
について

第四次総合振興計画に全部一度に盛り込むことは無理かもしれないが、区民にとって長年の懸案事項でもありこの要望に応える努力をされるよう議会として求めるものである。

全会一致で採択
↓
意見書提出

平成20年3月 一般質問
少子化対策について

独身男女に出会いの場を提供することが少子化対策へとつながる。結婚サポートを広域で取り組めないか。

答 弁

近隣では八女市で開設された広域事務組合による結婚サポートセンターで成果が現れていると聞く。有明広域事務組合でも可能か提案する。



その後の対応は



平成21年度、国の交付金を活用し道路改良が行われた。今年度も継続して事業を実施。

◆◆長洲町の婚活支援制度のご紹介◆◆

結婚活動支援事業補助金

会員登録料を補助します

対象
① 長洲町に住所を有する未婚の人
② 荒尾・玉名地域結婚サポートセンターに会員登録をした人

補助金額
会員登録した人 1人当たり3,000円
※ 先着150人(H23.3.31登録まで)
◎申請手続は、結婚サポートセンター窓口で申請できます。

有明広域行政事務組合において、結婚活動事業を実施し男女の出会いの場の提供、交際や成婚への過程を支援する「荒尾・玉名地域結婚サポートセンター」が平成22年6月2日に設立された。

町民のひろば

傍聴席から一言



柴田セツ子さん (宮ノ町区)

宮ノ町区の事業の一環で、傍聴しました。初めての傍聴席に着く。最前列で見渡す。席も埋まり真剣なまなざし熱い思いに包まれた。早速若い方と、ベテランの質疑を伺う。力強い声で流れの中に、きびしさを感じる。浦川改修の遅れ、保育所の問題等々、疑問に思っていたので、真剣な質疑応答により納得。自分の町をより良くしたい。小さいことから議員さんに、伝えていくべきと痛感。次の世代が平和で幸せに暮らせるよう、まだまだ努力とアイデアが必要。特に子育て支援、老人、障害者の医療、年金問題をしっかり頼みます。マイクの具合か、はっきり聞こえない部分がありましたが、思ったより充実していました。

町民の声

“健美操”が始まりました



上沖洲公民館

長洲町の「活力創出推進事業」の特別支援を受け、上沖洲区では「健美操」が始まりました。これは、呼吸法を取り入れ、全身の骨格を調整していく体操で、血液の流れが良くなり、自然治癒力を高めていくといわれています。毎週土曜日、午後2時から3時15分まで月4回。6月から始まりましたが、回を重ねるごとに参加者が増え一番うれしいのは男性の参加が多いこと。いつも和気あいあい、「健美操」は今や1週間ごとに集う区民の楽しい語らいの場にもなっています。「足腰を痛めてから体操などできんと思っただけ、これならできる」「体の軽うなってきた」「土曜日が待ち遠しい」…等々皆喜んでやっています。「自分の健康は自分で守る」を合言葉として。

お知らせ

今回は昨年の6月定例会以来久しぶりに、議会初日の21日は傍聴席が満席になった。宮ノ町区民の方、町外からは和水町議会の議員研修で、当町の一般質問のようすを傍聴された。

傍聴者は平成20年度は139人、21年度19人であった。多くの人に傍聴に来ていた。多くの人と程よい緊張で議論、一般質問と一段と力が入る。多くの

方が傍聴したいと思う議会にしていきたい。(樋口)



みなさん傍聴に来てください

次の定例会は

9月13日開会の
予定です

■問い合わせ先は
議会事務局
電話 78-3291

手続きは住所・氏名・年令を書くだけです

広報委員	市原 一廣
委員長	樋口 エミ子
副委員長	磯野 博
委員	濱村 芳光
委員	上野 弓雄
委員	川本 幸昭
委員	松井 一也
議長	
発行責任者	